

# 11月号

# グリーン・ウェーブ GREEN WAVE グリーンコープのうねりを地域へ

## 今月号の主な内容

- 「子どもひまわり大使」がやってきた …… 2・3
- グリーンコープの産直米 …… 4・5
- 遺伝子組み換え反対運動 …… 6
- 福祉活動組合員基金の助成結果報告 …… 7

第210号  
発行●グリーンコープ生協ふくおか 理事会  
編集●広報委員会  
福岡市博多区博多駅前1-5-1博多博通ビルディング3F  
TEL●092-482-7770 (代)  
ホームページ●http://www.greencoop-fukuoka.jp



## ともに育んだ

# 15周年

# 産直びん牛乳誕生

今年グリーンコープ誕生30周年。私たち組合員の熱い思いが詰まった、産直びん牛乳も15周年を迎えました！  
20年前全国ではじめて母牛にnon-GMO飼料を使った牛乳を開発。その後、紙パックからびん牛乳にかわり、たくさんの組合員から支持されてきました。もちろん、生産者、メーカーの方々の努力があってこそです。これからも顔の見える関係をしっかり続けていき、産直びん牛乳をみんなで守っていきたいと思います。  
今回は、今年度の交流の様子と商品開発への思いを紹介します。



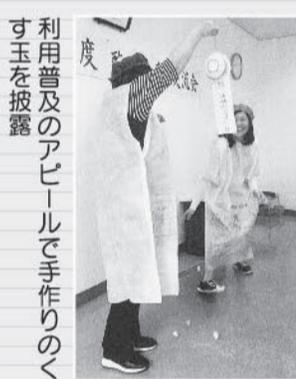
## ずっと大切にしてきた顔の見える関係

産直びん牛乳は、熊本県菊池地域の約20戸の酪農家から届けられる生乳でつくられます。



### 5月 酪農生産者交流会

生産者・メーカーと組合員が熊本で交流しました。

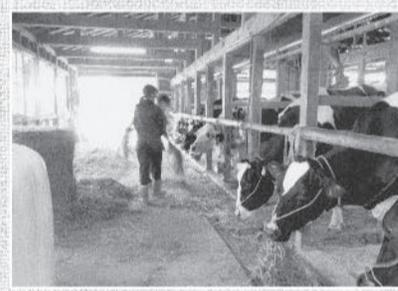


生産者の女性部会の皆さんとの交流では、365日休むことのない搾乳の様子などをお聞きしました。乳牛の世話をしてくれる酪農ヘルパーさんの予約は、二ヶ月前でもとれないこともあり、長期のお休みをとることが難しく、旅行など考えたこともないとのことでした。しかし、組合員が利用普及に取り組んでいる様子を見るとやりがいを感じるとのことでした。

食べもの委員長(南分身) 金田 幸代

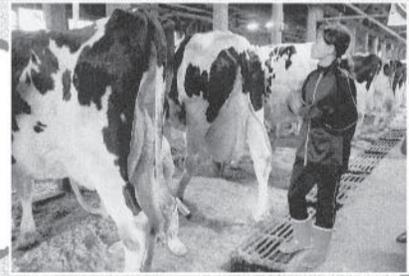
### 7月 酪農ホームステイ

組合員の子もたちが、生乳生産者のもとにホームステイして酪農作業を体験し、びん牛乳工場の見学も行いました。



牧草運びは重くて大変 毎日やっている酪農家さんはすごい!

生産者の方が牛に話しかけていて、とても牛のことを大切に育てていることがわかりました



牛のおちちはなんだかゴムみたいなさわりごこち♡



仔牛にミルクをあげるの楽しい!

びん牛乳工場見学



びんの洗浄工程だけで10工程もありおどろいた

なぜグリーンコープの牛乳は紙パックではなく、びんのかなと疑問に思っていたけど、びんにすることで、使ったら洗ってまた使うことができるので、環境に優しいということがわかりました。

生産者や工場の人たちが、私たちのために一生懸命毎日休まず作ってくれていることを知り、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

### 6月 産直びん牛乳工場見学

今回の見学で、グリーンコープ専用の軽量びんには、割れにくいようにウレタン樹脂でコーティングされていることを知りました。

iTQi (国際味覚審査機構) の優秀味覚賞を受賞後、ノンホモの生産が伸びているそうです。

グリーンコープ自慢のびん牛乳をいつでも飲み続けられるように買い支え、その良さ・素晴らしさを広く伝えていかなければと思いました。

広報委員 小松 優子



## 産直びん牛乳は30がわって ただいま開発検討中!

食べもの委員会(北分身)では開発商品として「産直びん牛乳を使った飲むヨーグルト」を選定し、意見交換を重ね、私たちが欲しい飲むヨーグルトのイメージをしてきましたが、様々な要因から開発が不可能だとわかりました。調査を進める中で、グリーンコープの生乳ではありませんがnon-GMOの餌で育った母牛の生乳を使ったものならできることがわかりました。食べもの委員会で検討した結果、「産直びん牛乳を使った飲むヨーグルトを開発したい!」という気持ちは委員全員の希望として揺らぎませんでした。そこで、飲むヨーグルトの開発を断念し、新たに「産直びん牛乳」を使った商品の開発を目指すこととしました。自信を持っておすすめできる商品の開発を頑張ります。お楽しみに!

食べもの委員長(北分身) 坂本 真由美

# 福島とグリーンコープをつなぐ「子どもひまわり大使」がやってきました



3.11以後、グリーンコープは被災地の支援を続け、様々な団体と出会って応援しています。2014年より「ひまわりプロジェクト」に協力し、神在太陽光発電所やグリーンコープのお店、福祉施設、支部、組合員有志の自宅などでひまわりを栽培しています。さらに今年度は朝倉の仮設住宅周辺などでも栽培しました。7月に福島の子もたちが「子どもひまわり大使」として、グリーンコープ生協ふくおかを訪れ、栽培されているひまわりの見学、朝倉仮設住宅訪問など行いました。交流した組合員の感想とともに様子をお伝えします。

### 『子どもひまわり大使』

福島の子もたちが、「ひまわりプロジェクト」に協力し、ひまわりを育てた支援者を訪問して感謝の気持ちと「福島の今」を伝える取り組みです。放射線量の少ない土地での保養も兼ねています。

### 『ひまわりプロジェクト』

福島の子もたちが放射線量の心配のないエリアでのびのびと遊び、活動するための支援（ひまわりプロジェクトなど）に役立てられています。

### 1日目 7月27日(金)

#### 福岡空港①

『子どもひまわり大使』ふくおかに到着!

小学生…5名  
中学生…1名  
高校生…2名

#### ふくしセンター 多の津②

おやつを食べて、ストラップを作りました。

#### 遊学会③(夕食・宿泊)

夕食はもちろんグリーンコープの食材です!

夜空の下で花火を楽しみました☆

※遊学会: 神在太陽光発電所にある、グリーンコープの研修施設

### 2日目 7月28日(土)

#### 遊学会③ 神在太陽光発電所④

ひまわり畑見学 周辺散策  
『ひまわりプロジェクト』のひまわりと一緒に。

#### いとしま店⑤(昼食)

(カフェ&デリことごと)で昼食

歓迎のパネルと共に♡

#### 糸島・芥屋海岸⑥(海遊び・すいか割り)

砂浜でのすいか割り

普段体験できない砂浜での砂あそびを楽しんでいます♪

#### 遊学会③(夕食・宿泊)

2日目、糸島市の山の中腹にある雷山観音を参拝しました。自然豊かな景色の素晴らしさも堪能し、心身が癒されたようでした。それから、またいちの塩で昔ながらの製法で天然の塩ができるまでを見学した後、子どもたちは海で遊びました。魚や謎の生物を手で捕まったり、浜辺では砂遊びやスイカ割りをしたりと、楽しい時間を過ごし帰る時間も忘れるほどでした。夜は天体観測やドームシアターで星を観察しました。放射能のことは気にせずに、自然を満喫し楽しい思い出をつくってもらえたらいいなと思いました。

福祉委員長(南分身) 松延 幸子

グリーンコープいとしま店の『カフェ&デリことごと』で昼食をいただいてから、芥屋の海岸で海遊びをしました。福島からの移動と慣れない場所、そして暑さで子どもたちは少し疲れ気味だった様子でしたが、海に入ると水を掛け合ったり、海藻を拾ったりし始めました。小さな魚をみんなで捕まえたり、見つけたヒトデを波打ち際に作った砂の囲いに入れて観察したり、全身を使って海を感じているように見えました。スイカ割りをして海岸で食べました。放射能に汚染されていないならば福島でもできる経験です。子どもたちの大切な体験を大人の都合で奪ってはならないと思いました。

南地域理事長 砥上 叔子

### 3日目 7月29日(日)

#### 遊学会③ グリーンあさくら⑦(収穫体験)

産直ナス収穫体験中!

#### 朝倉・林田仮設⑧(昼食)

林田仮設のお母さんたちが作ってくれたカレーで昼食♡

#### 東峰村⑨(小石原焼体験)

作品完成!

九州北部豪雨で被害を受けた東峰村・小石原焼窯元での陶芸体験。窯元の方の厚意で実現しました。

#### 朝倉・林田仮設⑧(ひまわり看板作り・バーベキュー)

### 『子どもひまわり大使』報告会

報告会終了後、林田仮設のみなさんと。

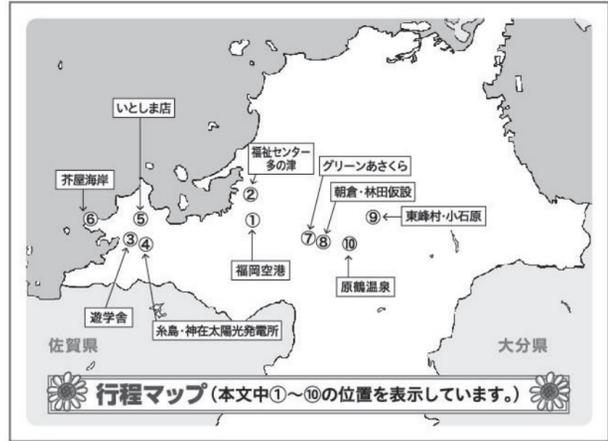
### 子どもたちが語る『福島の今』

2歳から1年生まで京都に避難していました。福島には放射能があるため、まだまだ生活に気がついています。福島では大変なことが起きてしまいました。原子力発電所は止めて欲しいです。

震災から7年たちました。津波や放射線の被害を受けた地域はまだ大変なことになっています。地震は止めることはできませんが、対応することはできません。震災を経験した僕たちが伝えることで、被害にあう人が減ると良いと思います。

原鶴温泉⑩(宿泊)

7月30日(月)次の訪問地大分へ…



3日目に、子どもたちは昨年水害で被害を受けた朝倉を訪れ、グリーンあさくらのご厚意で、夕食のバーベキューに使う野菜の収穫体験をさせていただきました。生産者からは圃場も水害で大変だった話があり、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。林田仮設では、ひまわり栽培をしている圃場を見学しました。夕方は大雨でしたが、バーベキューを通じて仮設住宅の方々との交流ができ、子どもたちによる作文発表もありました。幼くして過酷な体験をしてきた福島の子もたちと林田仮設の方々、当事者にしかわからない深い何かを共有できたのではないかと感じました。

福祉委員長(北分身) 中本 瑞樹

台風が近づく中で小雨に濡れながら楽しそうにしていた女の子に「濡れるから傘に入ったら?」と声をかけると、「全然大丈夫!福島では雨にも濡れちゃいけないんだよね…」と話してくれました。今も子どもたち自ら被曝に気をつけて行動しなければならない環境なのだ改めて感じました。作文の発表からは、震災を体験した福島の子もたちの一人ひとりの体験や、形も色も匂いもない放射能を避ける毎日の様子と同時に、自分たちが福島の現状を良くしていきたいという未来に向かって進もうとする力強さを感じました。私たちが、自分たちにできることを考え行動していきたいと思いました。

福岡西支部委員長 古川 理恵

### 『子どもひまわり大使』と交流して

私は初めて福島の子もに会い、震災の話を知りました。私は震災が起こった時は小学四年生で何もわからなかったけど、高校生になってこのように知ることができてとても良い機会でした。話を聞いていて私より年下の子もたちが、小さい頃に体験した震災のことをよく覚えているなという事を感じました。それだけ自分にとって大きな出来事だったのだらうなと思いました。今の私は震災についてできることは本当に少ないと思いました。しかしできることは自分から見つけてこれから過ごしていきたいと思えます。

若松 玲実(高校2年)

### 『子どもひまわり大使』を受け入れて

福島の子もたちが他県に行っておこなう「ひまわりプロジェクト」のような取り組みの受け入れ団体が減っていると聞きました。グリーンコープに関わるたくさんの方と組合員の力の結集で子どもたちを迎えることができると思い計画しました。

福島県の子もたちが、朝倉の被災地で積まれている黒い土壌を見て「あの中に放射性物質が入ってるんでしょう」と言った時、この子たちのおかれていた環境を思い知りました。

小石原で「ケガなく生活できますように」「1年間楽しく暮らせますように」「何事も平和的にかつ合理的に解決してほしい」と七夕の短冊に書く子どもたち。子どもたちがこんなにも背負っているという現実を目の当たりにし、大人の責任で原発を止めなければ、と改めて思いました。

最後は笑顔で別れたあの子たちにもまた会いたい…

理事長 三原 幸子

### 「体験田」 生産者と組合員の 顔の見える関係

#### 5/13 田植え(北九州地域)

赤村での体験田の田植えに、スタッフとして参加しました。あいにくの雨でしたが参加者はしっかりカッパを準備して、予定どおり田植えを行いました。ぬかるむ田んぼに足をとられないように、除草対策の紙マルチを敷きながら、苗を植えていきました。子どもたちは田んぼに入るのは初めてで、貴重な経験になりました。

#### 体験田とは？

グリーンコープでは、毎年、産直米生産者の協力で体験田に取り組んでいます。田植え、虫見、稲刈りなどを組合員と子どもたちが一年を通して実際に体験し、いのちを育む食べものを生み出す喜びを参加者みんなで実感します。



昼食交流では、おいしいカレーをみんなで食べ、生産者からお米づくり、土づくりのお話を聞くことができました。気候の変化がある中での生産は、自然との戦いだと言われていました。生産者に感謝して、これからもグリーンコープのお米を食べていきたいです。



八幡西支部広報委員 中鉢 志保

### 地域のお米 中部発! 「遠賀のめぐみ」

中遠支部では、お米の生産者との交流は年に1度の体験田の稲刈りだけです。お米の利用が低迷していると聞いて、もっと生産者との交流を増やしてほしいと思っていたところ、中遠支部内ではたくさんの地域にグリーンコープのお米を作っている生産者がいることを知りました。そこでもっと身近に感じられるこの地域だけのお米ができれば、お米の利用も増えるのではないかと思います。「おなが米」の検討が始まりました。そしてついに、実現することができました。お米のネーミングからみんなで考え、包材のイラストもみんなで検討していき、とても可愛くなりました。試食もみんなでしたが、とても美味しく、中遠支部を中心にたくさんの人に食べてもらいたいと思います。



組合員が考えたイラスト!

産直赤とんぼ  
こしひかり遠賀のめぐみ  
(農薬不使用) 5kg  
2990円(税込3229.20円)

産直赤とんぼ  
こしひかり遠賀のめぐみ  
(農薬最低減) 5kg  
2180円(税込2354.40円)

中遠支部広報委員 岩崎 真樹

### 赤とんぼ米の 栽培基準は本当にスゴイ!

産地とグリーンコープが品種・栽培内容・数量などについて話し合いを行い、その内容を基に有機、無農薬、減農薬で栽培されています。

赤とんぼ米の 化学合成農薬使用成分数	赤とんぼ米の栽培内容	一般の栽培基準 (化学合成農薬使用成分数)
産直 赤とんぼ 有機栽培	有機栽培(3年以上、化学合成農薬・化学肥料をせずに栽培)でJAS法による有機の認定を受けた米。	有機栽培
産直 赤とんぼ (農薬不使用)	化学合成農薬不使用	農薬不使用
産直 赤とんぼ (農薬最低減) 4剤以内	慣行栽培における農薬の使用剤数の約1/5で栽培。種子消毒にも化学合成農薬は使っていません。	慣行栽培の半分以下 ※グリーンコープの産直産地のエリアでは、9剤以内~12剤以内
産直 赤とんぼ (農薬最低減) 10剤以内	慣行栽培における農薬の使用剤数の約半分栽培	慣行栽培
赤とんぼ米は全て、農薬を使わずに、または農薬を減らして栽培しています。赤とんぼ米に慣行栽培のお米はありません。		

慣行栽培では種子の準備から収穫までに、約20剤も農薬を使っているよ。  
市販で特別栽培米(減農薬・低農薬)といわれるものでも、半分以上の農薬は使っている!

産直産地の各県の(早期米を除く)慣行栽培における農薬使用剤数

北海道	22剤
山形県	20剤
島根県	20剤
山口県	23剤
福岡県	18剤
佐賀県	23剤
長崎県	24剤
熊本県	19剤
大分県	20剤
鹿児島県	22剤

### 毎日、毎食のごはんが 日本の農業を 守ることに繋がっているんだ!

田んぼにまく農薬を減らすことは、生産者やみんなの健康を守るだけでなく、自然とみんなが暮らす環境を守ることにつながるんだ。田んぼは稲を育てる以外にも、水のろ過や水害防止、気温の調整など、自然環境を守る役割や、生活環境を守る役割も果たしているよ!



グリーンコープの産直米を育てる田んぼでは、「ごはん」3杯分のお米がとれる広さの田んぼ(0.5m)で赤とんぼが1匹育つんだ。

### ~日本の農業とお米を守ろう~

産直米は、赤とんぼが飛び交う豊かな自然環境が守られることを願って「赤とんぼ米」の名前が付けられています。

お米は日本人の主食。栄養もあり、体を作る基礎となり、また自然や私たちが暮らす環境を守る、とっても価値のある食べものです。利用することで豊かな自然を守り、生産者を応援しましょう!

グリーンコープの  
安心・安全な  
「赤とんぼ米」を  
みんなで食べよう!



### 2018年度20号時点での 利用人数が多い商品 人気の定期予約米 トップ5!!

予約米の参考価格について  
グリーンコープの米価格は、相場価格をもとに決めているので、価格が変わることがあります。

<b>1位</b>	<b>2位</b>	<b>3位</b>	<b>4位</b>	<b>5位</b>
産直予約赤とんぼ こしひかり (農薬最低減) 5kg 2180円 (税込2354.40円)	産直予約赤とんぼ 無洗米ひのひかり (農薬最低減) 5kg 2240円 (税込2419.20円)	産直予約赤とんぼ 玄米 (農薬不使用) 5kg 2730円 (税込2948.40円)	産直予約赤とんぼ こしひかり(阿蘇) (農薬最低減) 5kg 2030円 (税込2192.40円)	産直予約赤とんぼ 白米 (農薬不使用) 5kg 2880円 (税込3110.40円)

### 定期予約 4つのメリット

- 安定した生産・出荷につながり、赤とんぼ米を食べ続けられることにつながります。
- 通常本体価格より100円お得。毎週お届けなら、1年間で約5000円、4週に1回のお届けでも、1年間で約1200円お得になります。
- 不作時は予約利用者に優先でお届けします。
- 注文忘れがなく、とっても便利。

### 広報委員 より「無洗米」 こんな風に炊いています!

炊飯器に「無洗米」の表示がない時は、水の量を普通のお米を炊くときより多めの1.5倍にします!

30分以上は水につけておいてね!

水の量は調節して好みの硬さを見つけてね!

無洗米はヌカを取りのぞいているので、普通の計量カップでは精白米より少し多めに量が入るんだ!



### 作ってみてね! 広報委員オススメのレシピ

#### 牛乳ピラフ

〈材料〉3~4人分

- 米……………2合
- 産直びん牛乳…360cc
- ぶなしめじ……………50g
- ベーコンスライス……………70g
- 玉ねぎ入り北海道産ミックスベジタブル……………100g
- 洋風だし(チキン味)……………1/2袋
- ホワイトソフトマーガリン……………大さじ1
- 海水塩(なごさ)……………小さじ1
- こしょう……………少々

〈作り方〉

- 米を研ぎ、ザルにあげておく。
- ミックスベジタブル・ぶなしめじ・ベーコンを炒める。
- 2に米を加え、炒める。
- 炊飯器に3を入れ、牛乳・洋風だし・マーガリン・塩・こしょうを入れる。
- 白米コースで炊く。

#### さしみ醤油で作る 簡単!!炊き込みご飯

〈材料〉3~4人分

- 米……………2合
  - さしみ醤油ちくこ……………大さじ2
  - 産直若鶏小間切……………300g
  - 産直人参……………1/2本
- ☆お好みできのこやゴボウなどを入れてもおいしいですよ!

〈作り方〉

- 人参は短めの千切りなど、お好みの大きさに切る。
- 洗ったお米に、醤油を加え、ごはんの量に合わせて炊飯器の線まで水を入れる。
- 人参・鶏肉を上に乗せて、スイッチを入れる。

さしみ醤油(ちくこ)  
373円  
(税込402.84円)

#### ライスアイスクリーム

〈材料〉4人分

- ごはん……………100g
- 産直びん牛乳……………450cc
- 奄美きびさとう……………30g
- ブルーベリーソースなど……………お好みで

〈作り方〉

- ごはんを洗って、ぬめりを取り、水気を切る。
- 鍋に1と牛乳・さとうを入れ、とろりとなるまで焦げないように、かき混ぜながら煮詰める。
- 2を冷まし、常温になったら再びかき混ぜ、容器に移して冷凍庫に入れる。
- 40~50分後、周囲が固まってきたらスプーンでかき混ぜ、冷凍庫に戻す。その後10~15分間隔で、2~3回かき混ぜる。
- 器に盛り付け、お好みでブルーベリーソースなどをかける。

お米はとっても経済的な食べものだよ!

お米は1合で約150g。これはお茶碗に軽く2杯分です! 5kgのお米は約38円! お店でおにぎりを買うより、とてもおいしい!

約38円

おにぎりやお茶漬け!

お弁当やおつまみにどうぞ!

278円(税込300.24円) 90g

267円(税込288.36円) 100g

お米はとっても経済的な食べものだよ!

お米は1合で約150g。これはお茶碗に軽く2杯分です! 5kgのお米は約38円! お店でおにぎりを買うより、とてもおいしい!

約38円

# グリーンコープの 遺伝子組み換え(GM) 反対運動

グリーンコープでは1997年に他の生協に先駆けて遺伝子組み換え(GM)に反対してきました。安全性が疑わしい遺伝子組み換え作物(GMO)。

組合員は学習や反対署名など取り組みを重ね、遺伝子組み換え作物を使わない(non-GMO)商品の取り扱いをすすめています。これまでのグリーンコープの遺伝子組み換え反対運動をお知らせします。

## 「遺伝子組み換え」ってなあに？

昔からある品種改良とは違います。ある生物から特定の遺伝子を取り出して異なる種の生物の遺伝子に組み込むことで、自然界では誕生することのない新たな性質を持った生物を作り出す技術です。



食べた虫が死んでしまう、  
"殺虫毒性"をもつトウモロコシ

除草剤をかけても枯れない、  
"除草剤耐性"のナタネや大豆

除草剤耐性作物を原料とした食品から、発がん物質を検出！  
怖いね！



私たち日本人がGM作物を一番食べているなんて…

## 何が問題なの？

安全性が疑わしい遺伝子組み換え作物。  
日本は世界最大の輸入国！！

日本ではGM作物は栽培されていませんが、輸入している大豆・トウモロコシ・ナタネのほとんどはGM作物です。食用油、調味料などの加工品の原料や、添加物、畜産飼料として、GM作物が使われています。日本の食品表示では、使われていることがわからないことも多く、私たちは知らない間にGM由来の食品を口にしています。

日本の食卓にのぼる主な遺伝子組み換え作物の割合

	割合		割合
トウモロコシ	73.6%	ナタネ	89.1%
大豆	84.3%	綿実(食用)	94.1%

## GM作物・食品反対の取り組み ~20年のあゆみ~

### 1996年

日本でGM作物7品目輸入許可される

組合員よりGM作物に対する不安の声が上がり、検討・学習を始める

### 1997年

GM作物、食品反対を連合理事会で決定

商品の原料や飼料をnon-GMOにする努力を開始。カタログにマークを入れる



GM作物・商品に表示を求める署名に取り組む。組合員が小泉厚生大臣(当時)へ陳情に行く

署名活動では、「遺伝子組み換えいらないキャンペーン」と連帯し、デモ行進・チラシ配布などの街頭キャンペーンを実施

全国初!

### 1998年

non-GMO飼料を与えた母牛の生乳で作る牛乳供給開始

母牛の飼料を変更して、苦労している生産者と交流を重ねる

### 2000年

ストップ！遺伝子組み換えイネ生協ネットワーク設立。  
(グリーンコープ、生活クラブ、関西生協連3団体と)

国内で除草剤耐性イネの開発が進んでいることに対し、全国の仲間とともに作付けをくいとめるために、GM反対運動を展開

### 2002年・2003年

反対運動が  
「除草剤耐性イネの商業化阻止」  
「GM大豆実験栽培中止」  
につながる



### 2005年

全国でGMナタネの汚染調査が始まる

グリーンコープでは毎年報告会を開催。ふくおかでは、市民団体や取引先メーカーとともに、GMナタネを抜き取っています

行政訪問・メーカーへの要望書提出

GM作物・食品の現状と組合員の気持ちを知って欲しいと、福岡県と合同で学習会を、福岡市への要望書の提出と共に毎年行っています

福岡県内の行政と製油メーカーへの要望書提出行動を行いました。前向きに捉えてくれる行政やメーカーもあり心強く感じました。  
(GREEN WAVE 2006年5月号より) 当時の組織委員長 半田清美さん

### 2006年

GMOフリーゾーン全国集会が始まる



GMOを栽培しない地域を広げる運動。生産者や組合員も参加

### 2014年

non-GMOの飼料の確保のため、米国のnon-GMOのトウモロコシ生産地を視察



生産者と交流し、non-GMOのトウモロコシを作り続けてもらう関係づくりが始まる

### 2016年・2017年

「遺伝子組み換えルーレットーわたしたちの生命(いのち)のギャンブル」を上映

米国GMO反対団体代表ゼンさんを招き公演会開催

### 2018年

異性化糖の原料のnon-GMO化が実現  
子ども向け商品から順次切り替え中

グリーンコープはこれからも遺伝子組み換え反対運動を続けます!!



助けあい 支えあいの  
地域づくりをめざして!

# 夢がカタチになる100円



## 福祉活動組合員基金



### 今回助成が決まった団体

参加型地域福祉をすすめるために、組合員が毎月100円ずつ出し合っている「福祉活動組合員基金(100円基金)」。この基金は、グリーンコープの福祉活動や地域で福祉の活動をされている団体に助成し、活用されています。基金の使い方については、基金運用委員会が助成決定します。委員は各地域から選出されています。

8月に理事会・全体基金運用委員会・地域基金運用委員会を開催し、グリーンコープ関連や地域の団体と面談をおこない、助成を決定しました。グリーンコープの福祉事業や地域団体への助成内容についてお知らせします。

#### 〈北九州地域〉

団体名	活動内容	用途	助成額
NPO法人 かんかんむら	園舎を中心に児童館や青少年の家なども利用して、日々の生活を丁寧に過ごしながら幼児園を運営。地域の方々もお呼びする音楽会を年2回開催。	音楽会開催の費用。東京より「ロバの音楽座」をお呼びする。	(円) 200,000
まぜこぜむら	「まぜこぜむら」開催や講演会等で障がい児・者の支援活動をし、お互いを認め合い絡み合いながらバリアのないフラットな関係が保て共存共栄できる場所を作り上げていく。	「まぜこぜむら」参加者の個性を発揮する発表会費用	200,000
劇団AFRICA	ともに一人ひとりの存在を尊重、個性「豊かさ」を共有し子育て支援の一環として乳幼児親子に特化した事業を開始。乳幼児連れでも参加できる鑑賞会やワークショップなどを実施。	会場、講師、印刷、当日スタッフ人件費、楽器保険代、ワークショップ材料費など。	200,000

#### 〈全体基金運用委員会〉

団体名	助成金の用途と活動内容	助成額
子育てサポートワーカーズ りすの樹	子育てサポートワーカーズ「りすの樹」運営費	(円) 5,650,000
社会福祉法人 グリーンコープ	「親子ひろば」運営費	6,814,000
	介護職員初任者研修受講料及び交通費	2,350,200
社会福祉法人 グリーンコープ	介護職員実務者研修受講料及び交通費	2,000,000
	介護現場を担うワーカーズの人材育成として、基礎となる「介護職員初任者研修」を福岡と北九州で開催。	

#### 〈中部地域〉

団体名	活動内容	用途	助成額
NPO法人 ふくつ子どもステーション すてつぷ	企業や行政と協働し乳幼児親子の育児支援事業等の実施を担当。今年度「森の親子ひろば」「森のクノッペン」では、より多くの親子が参加できるように、活動を充実させていく予定。	「森の親子ひろば」「森のクノッペン」開催費用 リーダー、スタッフフォローアップ研修費用	(円) 200,000
直方子育てネットワーク「すくすく」	直方地域の子育て環境の充実を図りたいという親たちが中心となり発足。講演会や講座を開催し、親の学びの場、コミュニティの場を作る。昨年度、制服リユース事業「る〜ぶ」を開始。	制服リユース事業パンフレット、ホームページ作成費用、インターネット通信費等	200,000
スイーツ飯塚	知的障がいのある人達が、自分の生活や悩みごとについて互いに語り合うなかで、支え合い、自信を持って生きていけるようになることを目指した当事者活動。	パソコンの購入 交流会の講師料 ビープルファースト大会への支援者参加費の補助	200,000
NPO法人 colour	地域の子どもの居場所をつくり、つながりを生み出す目的で「ことごと食堂 colour」開始。フリースペース「らくらくスペースあんだんて」も始め、今年は音楽イベント等にも取り組む予定。	生鮮食材 チラシ用紙、インク代 光熱費 音楽イベント講師、会場、宣伝費	200,000

#### 〈理事会〉

団体名	融資の内容と目的	助成額
社会福祉法人 グリーンコープ	名島認定こども園(仮称)土地購入に伴う費用480回分割で返済(2019年4月~2059年3月の毎月)	(円) 200,000,000

## 助成団体より

### NPO法人 かんかんむら (北九州市内)

「かんかんむら」の「かん」は感じるの「かん」。8月19日ロバの音楽座を招き「オンガッカイ」を開催しました。160人程の方と共に生のオトを全身で感じる事ができました。人間の根っこが育つ幼児期を「ゆっくり丁寧に育てたい。そして私も育てたい」...一度かんかんむらのをのぞいてみませんか?



### スイーツ飯塚 (飯塚市・嘉麻市とその近郊)



学校を卒業した知的障がいのある人たちが集まって話し合う中で、お互いを支えあい、自信をもって生きていけるようになることを目指したグループ。「自分たちのことは自分たちで考え、決めていく」ことを大切にしています。

### 南当仁ともいき(共生)の会 (福岡市中央区南当仁小学校区とその周辺)

子どもと学ぶ「集まって学ぶ」企画を「公民館だより」や小学校配布チラシで案内。子どもには、保護者や地域の大人の温かな雰囲気の中でのびのびと調理や運動を習って、達成感や自信を感じて欲しいと思っています。



### 東観世文庫 (太宰府市東観世区内)



子ども達の豊かな育成を願って、本の貸し出しや読み聞かせ、季節を体感できるイベント(森の読書会、俳句作り、七夕会、月見会、書初め等)を行っています。また地域の方にも声かけを行い、共に楽しむふれあいの場となっています。

#### 〈福岡地域〉

団体名	活動内容	用途	助成額
こばと児童クラブ 保護者会	保護者会活動を通じ、児童クラブに通っている子どもとその保護者の交流を目的としている。自然の中であそびを充実させいっしょには違う体験をさせてあげたい。	幅広い活動の参加費 また交通費	(円) 65,000
咲くふあ福岡	不登校の状態にある児童生徒とその保護者支援を目的に、当事者の家族経験をもつスタッフが寄り添い一歩を踏み出すお手伝いをしたい。	12月8日(土)前文科省事務次官前川喜平氏による不登校をテーマとした講演費用	200,000
かいら村	太陽の下、土の上で丈夫な子どもたちを育て、季節感や食の大切さを伝えたい。大人が農業に参加し、かたわらで子どもたちが木登りや泥遊び農体験する場を提供。食育イベント開催。	田んぼの重機レンタル料、物品購入等 来春3月開催予定の歌と食育講座費用	200,000
南当仁ともいき(共生)の会	地域活性化の一助を願い、誰もが参加しやすい形態の親子運動教室・親子料理教室等を実施。子ども・保護者・地域の方やスタッフなど参加者同士、顔の見える関係を作る。	料理教室5回分の食材費	75,000
NPO法人 絆・なかがわ	市民活動促進事業や担い手育成事業を行ない地域住民の積極的な社会参画を支援。「人と人のつながり作り」が活動目的の原点。子どもの居場所運営、不登校等児童・生徒支援。	クーラー取付け代 広場開所のボランティア交通費およびスタッフ活動手当て	200,000

#### 〈南地域〉

団体名	活動内容	用途	助成額
東観世文庫	1974年、市に図書館のない時代、母親達が手持ちの本を持ちより発足。44年間、本を通して子ども達の豊かな育成を願い活動している。	乳幼児から小学生高学年向けの本の購入	(円) 199,510
NPO法人 筑紫野市「障害」児・者問題を考える会	1.校区保障を求める活動 2.学習活動 3.広報活動 4.会員相互の交流の場づくり 5.子ども・保護者の居場所づくり 6.他団体との連携 7.自主財源づくり。	夏のプールBBQの飲食費及び会議費	200,000
一般社団法人 久留米健康くらぶ	「認知症カフェ」を運営。認知症ご本人や困っているご家族、一般市民を対象に気軽に集う居場所として、各種認知症セミナー・家族や介護者の集いも実施。	パソコン、スリッパ、ソファの購入 講師料、会場費	200,000

## 2018年度福祉活動組合員基金助成報告会のお知らせ

今年度は、北九州地域と福岡地域で報告会を開催します。団体との出会いは、私たちが出し合っている100円が地域で活用されていることを実感できます。ぜひ、参加ください。(詳しくはチラシをご覧ください)

12/3 福岡 10:30~13:00  
九州ビル 9F 大ホール

1/23 北九州 10:30~13:00  
ウェルとばた多目的ホール



## 学校法人グリーンコープ 香椎照葉幼稚園

親と子が共に育つ幼稚園…子育て援助の場です…

●クラスや園全体で行うダイナミックな「ごっこ遊び」。子どもたちの創造性や社会性を育てます。

### お店ごっこ



自分たちで準備したお店で売り買いを楽しみます。

### 郵便ごっこ



友だちとの手紙のやりとりを楽しみます。配達も子どもたちでおこないます。

### 料理ごっこ



園で育てた野菜も使って調理します。

●元気の元となる「食」に関心を持たせ健やかな体と心をつくる食育にも力を入れています。



**給食**  
すべての子ども一人ひとりの成長の過程を大切に、子どもが自ら育とうとする力が十分に発揮できるような環境を作っています。

●詳しくはHPで [香椎照葉幼稚園](#) [検索](#)

## さざ波

友達に誘われて15年前から3B体操を始めました。運動とは無縁の私でしたが、運動不足が気になり頑張って通っています。柔軟体操の後、流行の曲に合わせて1時間30分みっちり踊ります。演歌、クラシック、ポップスなど多種多様な曲があり、毎回楽しく踊っています。私の好きな曲がかかる力も入ります。最初の頃は毎週通っていましたが、だんだんと忙しくなり月に1回行ければいい方で、2ヶ月行けない



ときもありません。仕事を始めた友達は1人、2人、3人とほとんどやめていきました。何度もうけそうになりましたが、同じチームの皆さんに温かく励まされながら、何とか15年続けることが出来ました。

年に1回の発表会はどきどきの連続です！今年度の発表会は来年2月頃。皆さんに置いて行かれないように早く曲を覚えなくちゃ！

筑後支部委員長 鬼塚 令子

## 自生GMナタネ抜き取り隊のお知らせ 「GM(遺伝子組み換え)ナタネ」を みんなで抜き取りましょう!

博多港は九州唯一のGM(遺伝子組み換え)ナタネの荷揚げ港で、毎年箱崎ふ頭ではたくさんのGMナタネが見つっています。GMナタネの自生が広がらないよう、ぜひ抜き取りに参加して下さい。

日時: 11月25日(日) 10:30~12:30(予定)  
集合場所: 福岡市東区箱崎ふ頭 鳥越製粉前(現地集合・解散)

●雨天決行です。●お子さんの同伴は保護者の責任で判断下さい。  
主催「食と農を考える市民の会・福岡」

申込み・お問い合わせ 申込みメ切: 11月21日(水)  
FAX 092(662)5097(担当 野田) 申し込みはFAXをお願いします。

## ゆたかな地域づくりをめざす グリーンコープの生活再生支援事業

くらし、仕事、家計、子どものことなど、さまざまな悩みや困りごとが寄せられる相談窓口を通して、人とつながり、誰もが安心して暮らせる地域づくりをすすめています。

### 『家計の把握はお金に関する困りごとの解決につながります』

### いろいろなローンの返済で家計が圧迫されて大変です

住宅ローン、車のローン、クレジットカードの返済もあり、毎月ぎりぎりの生活です。ちょっとしたことで生活が破綻しそうで不安です。

### 相談したことで

- 債務整理相談でクレジットカードの月々の返済額を減らすことができました。
- 家計相談で家計管理ができるようになり、現在はクレジットカードなど使わずに生活できています。



### あなたの住んでいる地域に安心して相談できる相談室があります あなたの周りにお困りの方はおられませんか?

お金の困りごとは誰にでも起こることです。ひとりで悩まないで、困ったと思ったら早めに相談しましょう。グリーンコープの生活再生相談室は県内に4ヶ所(北九州相談室、福岡相談室、筑豊相談室、久留米相談室)あります。お問い合わせは下の表をご覧ください

●詳しくはHPで [生活再生相談室](#) [検索](#)

### 生活のいろいろな場面で…役にたちます

お金の問題で困ったとき 生活再生相談室 月~土 9:30~18:00 お電話で予約を。	北九州	福岡
	093-871-8824	092-482-7788
ふくし情報でんわ 月~金 10:00~16:00 (祝日は休み) ※北九州のみ9:00~16:00 (祝日開設)	北九州	筑紫
	093-202-3039	092-593-5370
社会福祉法人 グリーンコープ ファイバーリサイクルセンター	福岡	筑後
	092-731-1455	0942-21-5406
てるてるコーナー 月~金 9:30~16:30	092-623-0294	
	電話等のお問い合わせ…………… 月~金 9:00~17:00 センター内ショップ営業時間…… 月~金 11:00~17:00	
商品についてのお問い合わせはこちらに。 ☎ 0120-14-0586 ※祝日はお休みです。		

## 11月は ふくおか みんなで 家族月間

グリーンコープ生協ふくおかは福岡県「ふくおか、みんなで家族月間」キャンペーンに協賛しています。

日時	取り組み	会場	問い合わせ先
11月9日(金) 10:00~12:15	子育て講演会 講師 長阿彌幹生 先生 「子どもの未来のために 私たち大人のできること」	筑後市 北部交流センター (チクロス)	筑後支部 0942-54-0040
11月17日(土) ①10:00~12:00 ②13:00~15:00	お父さんと子どもの ごっこゲーム	クローバープラザ (506研修室AB・ 東館5F)	FP円縁(えんえん) 092-481-5789
11月20日(火) 13:00~15:00	キープ&ショップくぬぎ 2周年まつり	キープ&ショップ くぬぎ	大牟田支部 0944-52-4972
11月29日(木) 10:15~11:30	九大フィルハーモニー・ オーケストラによる演奏会	大野城まどかびあ 小ホール	筑紫支部 092-922-2911

## 9/3 キープ&ショップかほ オープン!

嘉麻市にキープ&ショップを作ろうと話が出てから、色々な事が目まぐるしく決まり、検討会メンバーみんなで出した沢山の思いを形にすると、とても素敵なお店ができました。



オープン当日はお天気にも恵まれ、ふくれんさんをお招きし、野菜や梨の特価品、ガラポンもあり、近所の方、組合員の方々が足を運んでくださり、あっという間になりました。担い手は全員嘉麻市民で、地域の方に寄り添い、親しんでいただけるようなお店にしたいです。  
(筑豊支部 キープ&ショップかほ 代表 初井 由里子)

## あなたの声 お寄せください

(テーマ)  
レシビ・川柳・家族(ペット)自慢など…グリーンコープについて何でも結構です。

●応募方法  
宛先を切り取り、封筒などに貼り、住所・氏名・ペンネーム・電話番号を明記して注文書と一緒に郵送してください。Eメール、ハガキ、封書、FAXでの応募もお待ちしております!

●グリーン・ウェブを読まれた感想をぜひお書き添えください  
掲載された方には\*500グリーン券を差し上げます!!  
※共同購入やお店で利用できる500円の商品利用券

●アドレス  
info-gwave@greencoop.or.jp

●宛先(点線を切り取って貼ってください)  
〒812-0011  
福岡市博多区博多駅前1-5-1 博多大博通ビルディング3F  
グリーンコープ生協ふくおか  
「グリーン・ウェブ」編集部 加島(組合員事務局)宛  
TEL092-482-7765 FAX092-482-7780

広報委員の  
ホットと  
ひとこと

娘の通う幼稚園では、幼い頃の何気ないけれどキラキラと光る言葉を書き残すという教育があります。(大きくなった時も読み返せるように)「ママ」「おっちゃん」「おっちゃん」がくっついてる!!

「アハハハ、シールか!」と、つっこみたくなるのを少しこらえて、「ほんとだね、かわいね」と答えると、エヘンッと顔が赤くなりました。

— 筑豊支部  
いつまでかかろうかな? —